

「お互いさまの助け合い」

～役員的生活スタイルに合わせた
無理のない柔軟な町内会運営～

市名坂東町内会

町内会の概要

- **世帯数** 186世帯（令和3年10月現在）
- **組織** 会長 1名、副会長 3名
総務部 1名、文化体育部 1名
防犯部 1名、経理部 1名
班長 9名
- **総会等** 定例総会：年1回
定例会：月1回（60分以内）
月末の木曜日開催
- **特色** 新興住宅地であり、多くの人働き盛りのため町内会活動に時間が取れない状況にあった。活動できる人を募り運営してきている。

これまでの
取組や活動

- 集会所の設計・建設
- 子育て支援サークル「ずんだっこ」
創設
- 発災時の一時避難所運営
- 「防災訓練」実施
- 「防災講話」開催
- 「防災便利マップ」作成
- 「町内会祭り」開催

取り組み事例

1. 無理のない 柔軟な町内会 運営

➤町内会活動に時間を取れる人が
いなかった

「できることを、できる人が、
できるときに活動する」

取り組み事例

2. 工夫していること

①意思決定をスリムに！

- ・役員会は月1回、60分以内
- ・欠席者でも意見が反映できる仕組み

②家庭第一！（欠席はお互いさま）

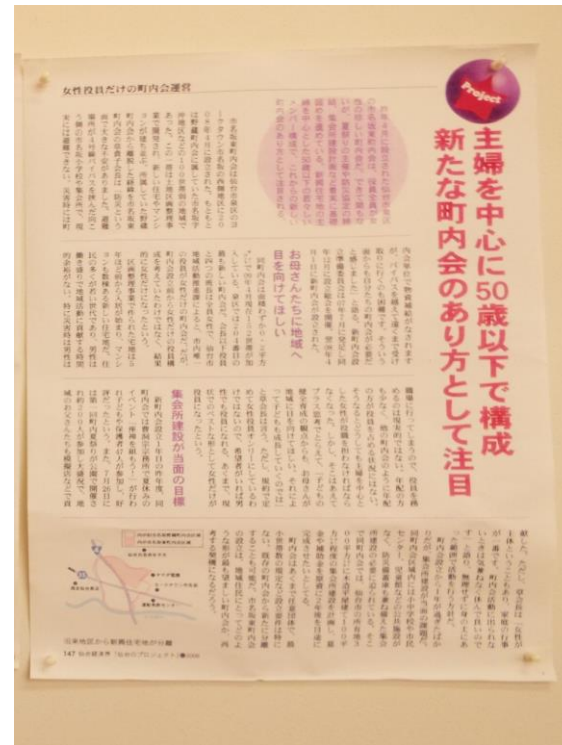
- ・役員会は毎回2～3名欠席者がいる
- ・家庭の事情で役員を辞める方がいても補充なし
- ・飲み会なし！

取り組み事例

2. 工夫していること

③得意分野を生かす！

- ・ 企画、作業、力仕事など
➔ それぞれ得意な人が担当！



過去にも取り上げてもらいました

災害時の集会所について

災害時は「一時避難所」として
発災時より「24時間」をめぐりに
対応対応をします。それ以降は
仙台市指定避難所へのご案内を
しますのでご了承下さるようお願い
致します。
(会員を優先とします。)

指定避難所は

市名坂小学校
七北田
七北田中学校
仙台商業高等学校

令和4年11月1日 市名坂東町内会

自主防災組織 (役員役割)

災害発生

- ① 各家庭を1とします。
- ② 連絡・報告・相談をすること。

※ 集会所集合

集会所

- ◎ 今泉副会長
- ・ 豆田防犯防災部長
- ・ 早坂総務部長
- ・ 海老名経理部長
- ・ 富谷文化体育部長
- ・ 石塚文化体育副部長

指定避難場所 (市名坂小学校)

- ◎ 草会長
- ・ 畑中副会長
- ・ 高橋

要支援者

民生委員連携
(野蔵町内会)
赤木氏
対象者0名
令和5年度

役員であるという目印として緑色のバッジを着下さい。
(所北ナンバー)

◎ 印はリーダーです

・ 印は鍵所有者です

- ・ 体温をはかる
- ・ 体調の悪化、病人、ケガ人の対応対応
(熱のある人は受け入れないこととする。)
- ・ 名簿作成・備蓄米の設定・トイレ整備
- ・ 支援物資の搬入・野内パトロール
- ・ 情報の周知(おたし、回覧)(給水、病院等)等

リーダーの指示に従うこと

区役所、連合町内会との連携もあり時

発災時より
24 時間対応
↓
指定避難所へ
案内

令和5年度

役員の手配のもと、協力していただきながら運営できるように

取組紹介

3. 成果

①女性の活躍の場へ

- ・大切なのは《役割》と《場所》を用意すること
 - ➔ 「役員」という枠にとらわれず「地域だけでなく人間力を高めるためにも」楽しく活動する
 - ➔ 自ら考え、発言・行動ができるように！

取組紹介

3. 成果

②女性視点での集会所建設 地域の防災力が向上

- ・「人が集まる場所がほしい」
「人を集める場所がほしい」
- ➔女性の視点を踏まえた集会所を建設（対面式のIHキッチン、倉庫内にロフト設置、防災グッズの見える化等）
- ➔手軽に集まれるようになり、良いアイデアが出やすくなった



(左) 対面式のIHキッチン



(右) 奥にはロフト用の階段あり

取組紹介

3. 成果

③子育て支援活動「ずんだっこ」開始

- 週に一度、集会所で子育て支援を開催
 - ➔豆まきやクリスマス会等も実施
- 集会所には子ども向け絵本やおもちゃを多数用意
- 「ずんだっこ」
 - ➔ずんだ餅から

まとめ

町内会運営に新しい風を

- **多様な視点**
 - ➔ 来期より男性役員が就任予定
- **多様化**
 - ➔ 子供、大学生等を含めて様々な方々の意見が必要。男性、女性にとらわれず、自分の役目を果たす事が大切ではないか。